FEB. 6. 2006 8:25PM ENZO BIOCHEM NO. 7993 P. 125

Stavrianopoulos et al., Serial No. 08/486,070 (Filed June 7, 1995) Exhibit 11 [Fifth Supplemental IDS -- February 6, 2006]

## **EXHIBIT 11**

参考資料 A(控)

## 生化学辞典

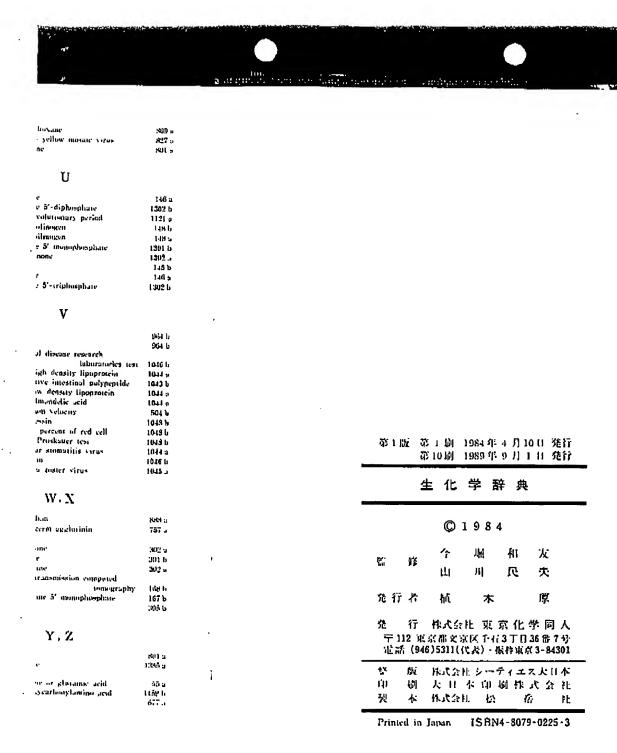
監 催

今期和发 山川民夫

編 集

字非信生 大島簽郎 太田隆久 香川靖雄 上代淑人 鈴木紘一 脊山洋石 永井克孝 野岛庄七

東京化学同人



Commencial Mark Colors

促逐世世をあい

HELLING

WASHER. (A) 如本

道次の前型 砂井

**学和证明的** 

後され、海拔対抗 t. Entrine 犯用的水准統條數 田中的自然内积的 上点中邻的收款 **阿勒的产物加工**工 分所くなると、最 存せは、まず書質 TWC・A を形成し、 ピルを解除してむ

**《这些实验的维护**》 政心能はの数合物 意识例切る過程的 関末がすまち代 よのの人と対する きる岩数である。 不算不明的自命多 畑やアミノ酸の糖 タイン ひのを放 Simple Batte Batte To

レベク競技が海側 百クンベク質であ よもピンロケオリ スの政務保険が

四點止稅体 out Marable マケスにがいてい の比較技術を行う と、R. R. Jennisch 女民教養性理論 现在托里伦。64 大心为《思路经验 (一 在班对反区)

あるは沙野の神経 の気放れよるを SUN COM

を提通と其中、明然を観察の総路の両端や 加えた場合 に最かれる四個を空間的距離、磁数の無数を一つの数 端に関い時期限限で加えた場合にあられる距面を配置 的促进とよぶ・

但過期數 中促进性的

連直式 ごうだっています。 ないからなったり、反応 地の同じのが少を大きまな事のではなっても、反応 した式やたとないう。たとえば ÃーP: 2AーP; A+ BーP というかびの数値式はそれぞれ

EPICO-EAN RANGE

HT] = KAIN

込みくより古籍を反応の場合とは、以かなの反応表数 に対し多々の分子が反応と、近かなに にかった方式、立次反応、数一次反応)、とは認め定 まであり、動成と記憶化自由エネルギー(所性化立) 多々ピー。告待化エタトロビーが可定を含んでいる。 認成透析式の解析により、反応認識に関する最後が 限が得られることが多い、母かに生化学に関係のある 地域などれて、物質の理解、故障、故障、構造、分子 の細胞などの連携なががわれ、造物は環境変化また はな数変化、担慮の起策などを表すよるなる。

『整座東教(psis,epismos)、化学政治の技術主要的 いた物質の機能、学术なるなどの特定比例することが Pos: その比例定義を促動連携定数者とは似い達成芸 整度定数 [rais enismos]. 性いう。たとえば、シェ管(スグロース)の配位反応 Marxとう概念をくか延少差に一点chi ta、生光を 上 かいて味っているシー 振過度に比例する。 -defde = kx

や人類な対域には中央のなったソングは対域に

上有数配数を図るが、これを元対象プロットをする 可認を到る。この直数の限分から拡張回数とを求

是在中央的一个企业的, 一个企业的, 一个企业的, 一个企业的。 一个企业的。 一个企业的。 一个企业的。 一个企业的。 一个企业的。 一个企业的。 一个企业的。 而不少位的時

斯敦(Joseph allockus)。斯敦二萬青末。明 中國化水源的計畫也占多數小統分上指的基本分 Just Joseph alfording 数化によって形成されており、その数式開致的 数分でいるいるな組動をする。原的に沿ったが平方 実動を取り空散であり、その選さは 10 °co' e' まである。 -- か、に近路が回路向への国面に発賞を の運動はシリップフロップとよばれる。L.B. と 18. Ediano ほ。それぞれの映画的記念を営先 では誰したでは郊の知的を除付きせると、可名の が別方は低したどいに逃じり合うさんを対した。 研究は、Singor Nicolito の地でした生産のモデ 関連はサインで組み高端とリカッカーにのような 総ではボテンベア軍も短がが取れてこかでき、 配色回数と変形すると、全社色器では難した原格 の観光は松の速度が深められる。観タンパス概

の側がは放心、前前部の旅遊路に住存し、それが大き い時には迎くて信仰である。

ソシギサイ

程程(thur! 多頭影性動かみらゆる病物を行うのは、通常、類は知めが分化し、機能が多葉化していく、特定方向に分化し別一の関係、影像をもつ無動場 労を制御という、動作の影響は影響的、類像は、ある 質)がある。これが直接、直接その組織に属する組織が つくったものであるよとが多く、時には影的に倒絶日 **◇ 下数数34** 

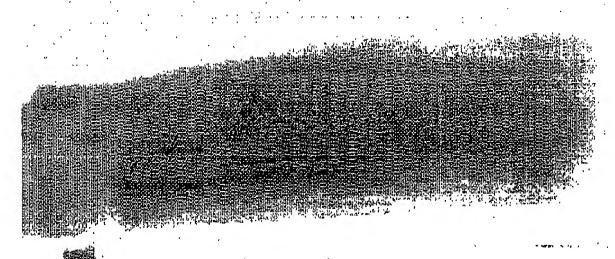
粗雑因子 [sixon (actor] =軽線トコンポプラス 90

相连化学(bistochemisery) 直的形形的外方一分所 不安か。その目的は他国レイルで生命学的活性、語彙不能のよう。 校認ないし現地の場。 本地で区域を知るとと、細胞内 八番町の資金登録網索型やペイでかるたとをでどめない。 近年では知識化学との場の機器はほとんどをい、元本 ある地質が特別の不常信単位物質を生ずるような代学 同定めるのは群州区でを利用では、おはでの分析など を研究したのがはできる。 ヨウザーディング 反応を どが始世紀の中でろこ用やられた。20世紀に入り上 Brachat. T. C. Cuspersson。D. Gick. G. Compri. 15 A.G. K.Pearse, L.Lison back とって登越し た、分析ではからえから知識化学を分配して光字形数 数が無機があ、電子網路数的組織化学となかすること もあるが、分布を明らかにする異数的的組織化学のた か、起意的組織化されても、Lingerstrom - Langle, 分 藤茂(R. R. Bensley) などに分類をすることもある。 め 受力利定比以特異的皇色反应の作为。如数分光测光法。 位配放映画、およびフェキチン記奏法、オートランプ

グラフィーなど時間用される。 知識球(bistooye) 超微マクロフィーシともいう。何々の服容低に無リング暗転 行動 骨知教 神 込み、 気心的魔事にで表別は延内に広く分布してい る事権を加賀であり、血風中の単字。と対比される。 その記録者者既にあり、末梢血液でを取成として遅ば わ。 単球が相談的に選ぶして組織球になると考えられ ¥4460

拉拉马克成 [visus renonstruction] 低粗液之原 新して何られた神効を透ざな条件下で始集すると、哲 世界して神秘媒を形成する。との独略集件自交(を報 権と同様の治路構造をもつ相談あるかに利用に分化し ていく、とのように、 建築物生は物のではのもらいは、 とのように、 建物物性の はいかい はっぱい 大田 大松 大田 ( では、 ) には、 便される現場を組織で明成(すたは超線所開発) という。 単組織の開発をは通常トリプシンのよる語楽の単 之数域的编数(pipering)。新用电社。 动脉全直组合含 也么作件。 再到他内阁中随即由建一次多用之和名。 稳 議事所成の遺代では、神恐相互元素等のもとに統領は 身のもっている分化度対する遺伝的師が必要される。 この点。 成本の事的の最高\*\*多るいれ経済にあいては、 相互内幹値のもとに相較が止をしないので区別された ければならない、 のなったタイズの紅野女選をしてい る場合には、再集合の過度で何度運動でお起こり。 叙 的努力に別の数型が近天形成し、それぞれの知识が正

The state of the s



サイホウサ 50

出体正学

SES

. 成会化

さいる。

-战改

- True

- M. W.

の、物性自由の相談は、指数後便の相談とこれを持って あため、中心主シ、神経由定法域、超足因子、有效な それた。中心主シ、神経由定法域、超足因子、有效な それた。可知問をおてわる。この知識からなけれ。司 準的に増加するようなも、心心のかから知識がある。司 無理返伝学「vylognation」 おうこを他もの影響、 標準および行動などの報題学的な特別から選回期及を 特色かにしようとする想定学の一分新、解析学を認定 学性本窓が立して発起したが、近数分配における家庭 から返記学の行動とが特別していること、特色体の発 から返記学の行動とが特別していること、特色体の発 から変記学の対面の研究が関連した。 特定対応中の 他が上て一定の筋匠や世別していること、特色体の発 を変記学の対象となどではりしていること、特色体の発 を変によの規定がよることを必必要とかと をかりまかれるとして行動をそことが生まれの地位学を をクリエかれなるによっては最初の事に刺る情心、その に関連しているのではからないでは、 をのこの関係などを可定さることも可認が持つ計算で ある。近年、新取出伝の規定を分子のレベルで切らか にようとする分子が認過した。

本の上土はれる分析が配置した。 ・機能運動(felt movement, cell motility) 細胞が 素子が理論を総理していう。強迫の報酬をはてめるして、 準点の終む理解で、アメーベ運動とお選が発動をあた。 かられる研究がはか、単点および超少温度、 数に少する空色的を動きが確望分配、もの体理に動 物のがすべかからた理論をとなる。 深地は最初ののがよなのが 変することによる。 明金環境のクリカメムシの所の最 をすることによる。 明金環境のシリカメムシの所の最 をすることによる。 明金環境のシリカメムシの所の最 をすることによる。 それちの運動には ATP を必要 としたい。 関数数や手術館の取締にアクチン・きずシ ン病によるものであるが、アメーベ運動、 原形関数数 料型直接動などもとの際による。たたしてオンシので には、一般で理論や基準を認め、 他のつので には、一般で理論や基準を認め、 他のでの には、一般で理論や基準を認め、 他のでの には、一般で理論や基準を表する。 とのなによる可能がある の対となれる他の集のを動きとの系による可能がある。 報題外選業「ENDOMENTIC CONTROLICE CATANGE (14年) 機能接受 6 いり、知能がほのが記される務果をいう。 前に安中の所任難案ではるの例、 強生物の分差する弱 配対政策 医咽腔内的性 ないる情報とエストエンザイム (15代の cmy mo) とははは公別である。 アミラーゼ、ブロティード、メレレテーゼ、ガレティージ、エフーゼ、ブロティード、メレレテーゼ、ガレーゼ、ホスケイメーゼでで加水分解辞典が多か、 血液中や静生物の治療液中の砂球状和物内内研究教育を認って設定がかと要である。サブニニット関連をもまたい理是なの砂球がある。 サブニニット関連をもまたい理是なの砂球がある。 サブニニット関連をもまたい理是なの砂球がある。 サブニニット関連をもまたい理是なの砂球がある。 マルンボード・ロールをブレタンハク買しして小陰は関係したとボールールで介度され、介証途中がも外別体にいる道路が記される。 取る前にしているタグナルペーズをドロールールで介度され、介証途中がありかれる。 マルンが大き強力が必要が必要があるれている。 京政学が必要をあれている。 京政学の場合との社会との人の対象によった。 「不分表のシスク質」

和的操 feet uncleasi 一旗

Minute Services

ヨウングチ .450

行する NAO" を複数とする酸水素度素は、NAO"を 免行甚至として組合し、もう・方の研究を後続其故と から関うリンキ物グ・ドログナーイン まだけがかった。 物でで進げするアスペテビン教育・ストランスラニ ラーゼは、アスペラギン教が発行法質になるのだ対し て2 オラックスト他が必然特別となる。 あたが生活的に、「Pich-speed Administration equi-liketom rection 2

Han weshed my try the Epotter metali

海海龙龙 [ropid reliction, fast reaction] 9位に選択の大きい化学などである。 これは普通名 いたろって学院用語ではない、 強いているばんつらの 分析手段とステップウォッチとで直瞰することのでき ない交換。 かいかえるとストップトフロー、連続アロー、選ばピャンプ、アビッドスキャン分遣法などの技 後次、コワッシュコンズ、バルスシーザー、インロス パン、コワッシュコンズ、バルスシーザー、インロス ハーズ、ダイオードアレイ、ストリークカメラなどの ないであったとから、出来 かっち(トュル)はこの 現状を出って知れて思路とうまてうかを吹き収録で応 透い顔にたち連続できる技術が開発されていて、とれ や研究反応とは、よるよれ社はったく自然がないが、と の作問何契約四項反応とそれ以外のものとの権である かれついては何名定さっていない。

数数欠损性 [spryme defeiegey] ある特別が生態 **侨性如 先天性化器しくおす。 あるいは大概した状態** 多くは DNA の構造顕常のために、ドラナド領に変化 が起こり、計算活性にも異常を起てからのとがまられる。 お、表対的代謝資料での共都分化部署次原生である。 製造の作業が専門に広機を起こしていることがある び・coll が、 参通イルファターせの協定) ムコリビ ドーシス・セニリー とれらの場合、他の成果大利の結果 生工作问题内京代游别对外二次的众体游评性的任下と して財物されることが多い。 確果分子の強性疾病の解析。 またでのるとになる DNA 保証の物性の分析は、いまだほと心がなるまれていない。 群温大坂の地域、観画の環形に収録を整く与える生化学的現状がまする。 で基因の製物であり、アミノ酸や単胞粒などの低 からを対し、 が大きながある。 神経のなど、 が大きなながらない。 が大きなながらない。 が大きなながらない。 が大きなながらない。 が大きながらない。 が大きながらない。 が大きながらない。 が大きながらない。 が大きなが、 がたなが、 が大きなが、 がたなが、 がたが、 がたなが、 がたなが、 がたなが、 がたなが、 がたなが、 がたなが、 がたが、 がかがみばいとして神化する。これらのお神路神会を 物形の能的成別を配えし、現立として現れる。第二年 反応磁能の成別を 欠差が起こる。 たかに合成以他系が ない。全物からも海路されないような物質(たとえば なく、全物からも海流されないような物質(たとえば ルルモン)の欠差は、そのさま研究につながる。 第二 に 他の代謝過程・の影響である。 好にある数別の過 事部研は、他の研究配化の最合的報告を存とし、利能 の多彩を機能が特をひき起とす。 研究へ関語の大部分 は、常致色が始め返過に同なるとう。 現在の別数は保 技術となる。 研究だれは過過的なけ、正常人の19年 ある。 いくつかの付望法を認識的なけ、正常人の19年 ある。 いくつかの付望法を認識され、これらの事実は、 がに満古るもり、 は在提問でである。これらの事実は、 機能が通過機能できるが別の影響をおり出来。これ **耐寒流動過光による新知の診断にも応用される。** 主法核他的多和自两种的物内的域外的现代对于各种的 植的10年以16元型技术3万机本比,小朱元度战亡て40五 リスケーム気\*における細胞または顕数移植、納

整理器の結合性、理能的を注意も成功の可能批析高的 か、使用化されるには至っていない。

部第二字(entrine engineering) 作為の正文的 1 一名別物質の生産。エネルギー説明物質(エタリ の 「ヘコールなご)の生産、分析、知識家会。) 「おかり産業的だ で被略などの新しが起来への広門 ・七世的とする 学、 建造的 卢藤菜の 人間分離・利益、 酵菜の 間定化 化学的·生化学的研究内上心安全化文与生能办法的 場とする反応限の設計と地転の最後化、反応生成場が 分配・転化を工学的に研究と実施の用に嵌く字間をX 広難には対象を微止物面体(法や界面活性が配置をパった服体、体上菌体、物質網体)、複数細胞、素 物面包 和四个20分。 特别被他专提做上无人了海拔的 対象機能の利用を含み、そりに選続する下、機能を含などの用式によるではな性体性はは出色用性、動物 ないの、作者のないとは国のためのはお、状体も性 むものと形形されている。

國際標準法 {conyme-labeled mailbody technics oceanmane technique, 即微矮木井の所語 構造タンペタ質、微虫物などの原原性物質を、耐素 特別した京体を沿いて成出する方法である。 原動的として、ベルカキシダーで必ずる方法である。 原動的として、ベルカキシダーでの消ですとつが適当と何ないられるが、グルコースオキシダーで、デロシナーを設定して、アファケーである。 も用いわれ、多角染色が可能である。この方形は地 新聞談ではかりでなく。電子寂寞境的技術にも応用 うる。金光抗体症。キフェリチン抗核症。上間肢。成

经内自心下间接连头的名。 等另一生或领域会体(eduxme-product complex)) 群队成功では、网络说的主义研(S)大海台上降海—战争 役合体\*(ES)を形成する過程かさずほどのに起じる

€ + S + S + ES + EP + E + P 期間は対策にお合されかせた麻酔の法域作用を会け、 生成物(P)となる。この際菜に生成物が設合した外間 を酵素・収念物理会体(EP)という。 EP 収合体(ER complex)とも人間れる。 多くの簡素は成れまって医 它和你还避别的联系一生成物概念样为6生成物种类 し定解の形象を京成する政権である。反応系が可望 不动る物会权。超过这年及任于伊斯作用有对助于发 要がある。特別研究に対する生成的の疑問性が動い 会は、正型而反正器度中国促出古歷索-世成物域会 的最低战争如此, 薛秦反尼水将止于 るととがある

的黑旗程体 [cospine precursor] ある研の経済 別的をも火ない的風体として供会改され、特殊な情 を受けて活性を発現するに使る。この過度を活性化 レイ、「恐怕化尿なジブロテアーを成上る原理的とす ド院及(現在分別と数称される)による場合は、健業 がなさずモーゲン(Smoten)とよらことが多い。一 グリコーゲンホスルウラーゼのように、不得性なっ やグン酸化によって活性など型に変換されるような 合、aはたの放射体であるに違いをいた。これをデーゲンとかプロ研究とかまぶことはない、それゆる。 チャーケンオたはプロ(点をはブレ)的なは、作品は 体の充金な阿森語ではないと、また。前面体の活動 オナペでは近分解を意味するものではなか、チュー

ンの限定分解による特性化は多くのプロクナ

められる。消化 いては、Cれら 質分類な用を抑 で生会校され段 シツ、もちトリ カルボキウベフ LOSS KING 左即提升**第**亿文 もたりまれる財 剧定分解化详 5 ムッン変化が続 のと成明されて チャーゲン社会 く、ごく散場在 そもってかる物 亿. 初达納合民 せむプロテザー による退決活性 として小ははたか せいろいかカス 役後ツロテナー 473A280 のプロテブル 不可测的生体测量 があっている「

和 提价据之も 物は終期の基礎 \$6. \$670 大路来と初きず 多此的识别的 体という。この ある。つは自 体で、日立例は が深への社会を リッタ結合が必 素の展別性化を口 みが変化を受け **的**或在非常效的 行の存在を配合 即外物業者在は MINUSTER X

sho. tt. 其心龙也故在这一 既分于协议为长 4年は特の例と つテポール原薬】 应价格\*(I\*MIN)c 対する一位化供 かるげられる。・ 在しておりず。? が小に見いだす」 水準盤に送った) て近近今秋初を

カラクロ外には

P.

M. 2. 1.

MOA

大化を 上され と変光

はガベス

t,使的

龙上九.

ちるいはな

で変すのに

为子数

利用的文

ケ

忠 一心院

現立理位(copon um) エブッラロステロン 現をムチン(copical mucip covical mucip alveo proudo) 型容社器が限ケンネス質をいる。所管上 度細胞から分配されるが、たれは疾症れれなったり 影響される。エストロザンでは多かがの形が大粒底 の分形を出し、境部側に向かって特殊が明明する。近 呼呼に、ムギン性機を受性能を示すようになる。テロ がステモンや性機をの数を多的関する。毎々レニク度 の質型成性性できな化れみられない。ヒト版者とチ アの電視成性性できな化れるられない。ヒト版者とチ アの電視成性性できな化れるられない。ヒト版者とチ アの電視成性性変あれば、キャラミド 200%、マ

第 元 [Nootekeuges] ・発剤\*(からオモンス)が、 光が吸収によって向起された分子が変子が光を放 だする過程のうち、発光が出こる最初が状況と死亡の 終れる世界とが同じの主義をもっている場合と並えと 。· 通用性带 -- 固起 -- 放射化性 5, 8元年 -- 加州农 本語、透析性常・別等・取別状態からを発生・111日本記念との間で起こる。通常の有限分子の影性優先性 配は、建築である。たの機能によりその最低運動機能 から第一両程為さいたものに上級の防疫等性の遅れの 知問題を推進・助起される。高い短前型を打造からせ、 規則機能により二米ルギーを大いて高度振動型配と途 し、要取扱がのしいの起始を割ったのを使用におい し、多利度の明して知る中野では下でいるを主要のにから たらから生態の事業が起こる。東上海学校を発揮 たらから生態の事業が起こる。東上海学校を発揮 かの正確数が形式して起くるため、か、とのが技術 の表現が現在がしている場合には第一項の第スペク トルと変化スペクトルに理解的理となる。かかの 型が社会元以外にも規則交換やより T へ また内 研究後により 5。一般的引起球形起こり 5 5 5 0 金 定权使の低于2至于3、至此的特别内容的比10°~10° がであるが、河ビミーのに強づく事かではあるがか 他のはいものは発達されたとよれ、当次は数差スペク 1.7.5、世光スペクトル、当先収益(主土の近7収 型)。 生光的全体 蓝光图龙上上为飞行部分行为和元 東北川東北 会大道を全合の、即居軍工大道を報用する地域であるため、各方の電子状態、研究を任 教育 との相互作用により報にく参連を受ける。 したがって に気勢の性例、最短数化を提出することができる。 た 合成のように大正する助産状態が開発となる主化子具 多°C中国发的阿温拉斯安宁战争,全在身级联份不上可 ガンドの相び作用の研究ともお出てある。 虫性は最終 動の定理が同様ななか、 光の形似にあづくよりも態度 の高い度定にして用いたれる。 生化学数値中に仕受 近性のもの。 学語に重定性数質に変化しうさものがか なりもさが、 重性性の場合とからことによりフベ の四々の消失過程についての消滅が行られる。(1)

んか。 強光定数法)

会学イムノアッセイ「Roorsin munorsasiff 後は特定決ともいう。 FK も明され E、 在原代技 松を生光強度(ツルオレセイン/メチネーアネート おりの助けで定成的に返染し、 近郷あるのは就体を 定する方定をいう。 つまり、 根端イムノアッセイが つ、近光特質を振躍とする方はでかれ、 ラジオイム アッセイやエンザイムイム/アッオイなどと同様が 理で制定される。 との無効に、 BF 分類に、 ラジオイム ムノアッセイ)をしない、 いわゆる、 httmosteriorus 可 ではmmahaussay (ルーニンザイムインデアのセイ) 暗である。 が振みるいは伝体を受か機関では数し、 際共体策に来よる変光強度の複数を利的する方法 をとれての変更方法を使っても一数に、 もまりを 変とはならない。 (ユフルオレセインは孤気化) ・ 当代はいるたい。 (ユフルオレセインは孤気化) ・ 当代はいるたい。 (ユフルオレセインは孤気化)

生光量度(fluorescrete intensity) 単語 とし おされるため音楽。全世史章度 F とは光粉製の事 た 同紀光の音楽 1。との間には

F = 414(1-10-4)
の場底がある。4は宝光の後子段也(一 並元段)
まはそれ吸光が吸光、1な弦楽の疾災を示す。
最近と食行政権と住民内するが境底とは血糖関係
へ 通過溶液につかすば「= 2.2 6 付け。となり金型の環境に比例する。 万英の金光が速の取けの関係
スペクトル的に全生性強圧の、・毎を側定して対象
アセス34はから(6 体限を承による管理)と求る。
最光線固数 [Jubaresoner Microscope] 実際
において試解に助せ元を入対し、フィルダーなど
りの電光を除き、試解の発子を生光を使明に成め
1工夫された変配。 生光を実現的な対象。 定数とではある。 大変に変形においては対の対象を決し、では、大変に変形を対象の対象を決し、
変更された変配。 生光を実現的な対象の対象を決し、
対象法では、1 を知道中国は次の対象の対象の使用に対する。 この発揮を用いた対象の対象の対象。 無知、規模
関本途光の実施を対象の対象のを共

電光系体性 Fluorescent entBody terbrique manoficorescence rechalquo! 国際資本中の原籍をメンプが、設生物とどの可塑性研究。 選集技術(fluorescent antibody)と結合を生き、定身を下に設出する方法をいう。 抗体の登録は認にはレーナインインチオシアチート\*(FITC)がよく作れるが、テーランチャルア・グラントで(BITC)を用いられる。 政府は立然放送で加えるので、二度染色によう二つの抗療機能は、本面のなるので、二度染色によう二つの抗療機能は、本面のなるので、二度染色によう二つの抗療機能は、本面では対する抗体を放射する力がであった。 対象に対する抗体を放射する力がであった。 対象に対する抗体を放射する抗体では、方面の株のファ、保護機能を用いる力は(一般要が抵抗した)の株のファ、保護機能を用いる力は(一般要が抵抗した)の株のファ、保護機能を用いる力は(一般要が抵抗した)。

BART [fluorescence efficiency] =1

BEST AVAILABLE COPY